

第4回 海洋タウンミーティング in 石垣島

海がはぐくむ観光資源

海洋タウンミーティングでは、東海大学研究調査船「望星丸」で世界中を旅した元パーサーによる沖縄や世界各地での体験談、専門家が提案する地域振興のための観光資源の活用法、マスコミ等で取り上げられ始めた石垣島屋良部沖海底遺跡の紹介と海底ミュージアム構想、海だけにとられないサンゴから生まれる新しい形のツーリズムのお話などを紹介します。石垣島の自然や文化を大切にしながら、観光資源と地域振興をいかに結びつけるかについて石垣島の皆様と話し合います。

3D映像で屋良部沖海底遺跡を楽しむイベント、水中ロボットやドローンの展示など多くの方々に楽しんで頂けるイベントです。皆様、是非お越しください。

スマホで3D映像を楽しめる
3Dゴーグルを使って
海底遺跡を3Dで楽しむ。

参加費無料
事前申込不要

日時：平成28年2月28日(日)14時00分～

場所：石垣市民会館(石垣市浜崎町1-1-2)

問合せ：東海大学 海洋学部

「石垣島海洋タウンミーティング事務局」

Email: sakagami@scc.u-tokai.ac.jp

Tel: 054-334-0411(内線:3322)



プログラム

【開場】13:30

【開会】14:00 - 14:10

司会(東海大学海洋学部 准教授 仁木将人氏)

開会挨拶(東海大学海洋学部 教授 山田吉彦氏)

趣旨説明(総合地球環境学研究所 准教授 石川智士氏)

【第1部 講演会】14:10 - 15:50

基調講演1 東海大学研究調査船の旅(東海大学望星丸 元パーサー 金野喜文氏)

基調講演2 海の観光資源の活用(東海大学海洋学部 教授 斉藤雅樹氏)

石垣島屋良部沖海底遺跡とミュージアム構想(東海大学海洋学部 特任講師 木村淳氏)

八重山高校生の発表(生物部、物理部)

(休憩 15:50-16:00)

【第2部 パネルディスカッション】16:00 - 17:30

持続可能な観光資源利活用に関するディスカッション

◆ファシリテーター 東海大学海洋学部 教授 山田吉彦氏

◆パネリスト

・サンゴ礁保護研究センター「しらほサンゴ村」センター長 上村真仁氏

・大阪府教育委員会 中西裕見子氏

・ダイビングサービス&スクール センスオブワンダー 富樫研一氏

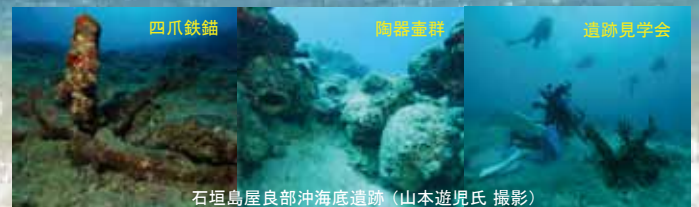
・東海大学海洋学部 准教授 坂上憲光氏

◆コメンテーター

・総合地球環境学研究所 准教授 石川智士氏

【閉会】17:30

挨拶(八重山青年会議所 理事長 根間齋氏)



石垣島屋良部沖海底遺跡(山本遊児氏撮影)

併設展示

水中ロボットやドローンの展示

海底遺跡を3Dで体験

遺跡映像、成果ポスター等公開



調査に利用している水中ロボット

調査に利用しているドローン

【主催】総合地球環境学研究所 エリアケイパビリティプロジェクト、東海大学海洋学部

【共催】石垣市、八重山青年会議所、石垣市観光交流協会

【協力】八重山高校、八重山農林高校、八重山商工高校、石垣市教育委員会

八重山ダイビング協会、八重山マリンレジャー事業協同組合